

スポーツニッポン杯争奪戦

F1



6/7月 8火 9水

競輪
ナイター
川崎

川崎スポーツ

レース展望

6月7日から開催される川崎競輪はスポーツニッポン杯争奪戦。ナイターのF1でトップクラスの実力者も多く参加する好メンバー。

地元のエースは松谷秀幸(神奈川96期)だ。自分で自在に攻めることも可能だが、根田空史(千葉94期)や渡邊雄太(静岡105期)らとの連携も可能でVのチャンスも十分にある。北日本をけん引するのは小松崎大地(福島99期)だが、援軍を何名決勝まで連れて行けるかが鍵となる。関東は長島大介(栃木96期)を中心に坂井洋(栃木115期)や中島将尊(群馬105期)、小林泰生(群馬113期)らの若い力が活

躍すれば浮上の目もある。中四国ラインは強力。太田竜馬(徳島109期)ー小倉竜二(徳島77期)の徳島コンビに加え、決め脚シャープな池田憲昭(香川90期)は、各地で豪快な走りを見せている石原颯(香川117期)と共に優勝争いに名乗りを挙げる。ダッシュ強烈な河端朋之(岡山95期)も持ち味の瞬発力生かした走りに徹すれば怖い存在となる。九州は流れに応じた安定した走りが魅力の山田英明(佐賀89期)に田中誠(福岡89期)が付けて混戦から抜け出すことも。

A級戦は東日本のみのあっせん。北日本勢は

乗っている保科千春(宮城100期)が中心で、保科頼みの感がありやや手薄。関東ラインは岸澤賢太(埼玉91期)が自力基本の安定した走りで好成績を残す。特にこの川崎はS級時代にも結果を残している相性良いバンクだ。岸澤の動き次第で、キメ脚鋭い矢島一弥(群馬92期)や長井優太(東京95期)らにもチャンスが巡ってきそう。南関東ラインは栗本尚宗(千葉113期)の機動力に期待がかかる。新鋭仁藤秀(静岡117期)もそろそろ昇班して結果を出したいところ。マーク巧者の鈴木良太(静岡86期)も安定感あり展開向けにV狙える。

S級
主力選手



松谷秀幸 神奈川 96期

当地をホームバンクとする松谷秀幸が参戦。プロ野球から転身して、すっかりトップクラスの選手として定着している。最近では人の後ろを回るケースが増えているが、まだまだ自力脚も健在で目標が無くても自ら前々自在に攻めて戦えるオールラウンダー。もちろん、番手を回ればきっちりと仕事をこなす。近年は郡司浩平(神奈川99期)や松井宏佑(神奈川113期)らの登場に、深谷知広(静岡96期)の静岡移籍、和田健太郎(千葉87期)のグランプリ制覇など、南関東ラインの勢いが凄い。この波に乗れば、松谷がグレードレースで結果を出すことは十分にある。直後に高松宮杯を迎える地元戦で結果を残して弾みを付けたい。

S級
主力選手



山田英明 佐賀 89期

抜群の安定感を誇る九州の中心選手。番手を回る機会も多くなっているが、自力で組み立てるレースセンスの高さが魅力。位置を取ってまくるパターンが多い山田にとっては、直線伸びる当所は合っている。昨年は小倉競輪祭まで初のグランプリ出場を賭けた争いで権利を取り損ねたが、いつ出場してもおかしくないし、タイトルを手にしてもおかしくない。今年はF1の優勝すら無い状況だが、コンスタントに優出は果たしているし、年間を通して大崩れしないのも山田の強み。約一週間後に控えている高松宮杯に向けて強めにトレーニングをこなしているタイミングだと思われるが、結果を出して勢いを付けたいはず。

S級
主力選手



小松崎大地 福島 99期

長年北日本ラインの先頭で戦い続けてきた自力の本格派。京王閣ダービーでは初日のゴール後落車響いたのか振るわずに終わっているが、状態に問題が無ければ間違いなく実力はトップクラス。7車立てのレースにもしっかり対応して、F1戦でも好成績を残している。川崎のバンクには2月の全日本選抜で登場して未勝利に終わっているが、かつて取材を受けた際には「川崎は走りにくくは無いですね」と答えていた。一発勝負のブロックセブンでも逃げて2着に残ったこともあった。今シリーズはG1でも活躍するトップクラスのメンバーが多く揃っているが、経験生かした豪快な自力勝負で魅せて欲しいところ。



A級
注目選手

栗本尚宗 千葉 113期

昨年あたりから頭角を現わしてきている南関東期待の機動型。以前は「強い時は強い」というイメージで安定感を欠いていたが、最近では「だいたい走っていて余裕が出てきた」と本人が言うようにレースでしっかりと力を出し切れるようになってきた印象がある。父(啓志・引退)の影響でこの世界を目指したのは必然だろうが、今年からは弟の武典(千葉119期)がデビューするのは大きな刺激にもなるだろう。今期は成績を落とさなければ十分にS昇級への競走得点も狙えそう。この川崎も山場となりそう。パワフルな自力勝負に期待。



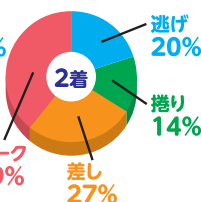
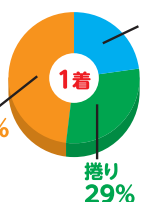
A級
注目選手

保科千春 宮城 100期

鋭いダッシュを生かしたカマシ、まくりを武器にS級でも活躍していた機動型。A級ではトップクラスの瞬発力を持つ。近況の状況について聞くと「最近では人の後ろを回ることも増えているけど、番手なら番手の役割を果たせるように頑張るし、自力でもしっかり動けるようにしていきたい」と話す。多少苦しい位置に置かれたとしても、このバンクなら巻返すだけの機動力がある。「川崎は優勝はあったかな?でも、悪いイメージは無いし、走り易い好きなバンクですね」と話す。強力な他地区が相手だが、このシリーズもスーパーダッシュを披露して優勝争いに食い込むだろう。

川崎競輪場バンクガイド

1センターの客席が取り壊され2角からバックへかけて風が吹き込むようになった為、バック追い風の傾向が強くなった。直線が長く、最終4コーナーから直線にかけてイエローライン付近が強襲コースで外を踏める選手が穴を演出する。



俺にまかせろ! 川崎仮面の

開催中
毎日
OA!

YouTube

ニコニコ放送
NICO NICO LIVE



競輪は適度に楽しみましょう。車券の購入は20歳になってから。

【発行】川崎競輪 【監修】川崎サイクル

トップクラスが揃う好メンバー